

セラピューティック・ケア協会認定資格一覧

※すべての資格は協会退会時に失効します。

	資格名	資格取得のための講座	講座概要	受講内容	活動範囲	対象	備考
A	セラピスト	セラピスト資格取得コース	3日間（計16時間）+2か所の実習およびレポート+認定試験	ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア（フルバージョン）、レッグケア、概論・呼吸法・接遇・相乗効果等理論	訪問ボランティア、イベント	入門講座もしくはボランティア養成講座（4時間）を修了された方、カルチャーで所定の時間を受講された方	インストラクター資格取得を目指すことができます/有料での施術、教授・技術の指導はできません
		セラピスト資格認定講座（通信講座）	テキスト・DVDでの自宅学習+レポート+スクーリング+認定試験	ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア（ビギナー&フルバージョン）、レッグケア、概論・呼吸法・接遇・相乗効果等理論		どなたでも	
	施設セラピスト	施設セラピスト養成コース	2日間（計12時間）+認定試験	ハンド&アームケア、ネック&ショルダーケア（ビギナー&フルバージョン）、レッグケア、概論・呼吸法・相乗効果等理論	勤務先での施術	福祉施設・病院勤務の方	受講は施設単位/要法人会員入会/インストラクターには進めません/有料での施術、教授・技術の指導はできません
B	Complementary Therapist	Complementary Therapist養成講座	2日間（認定試験ふくみ計14時間）	少人数での実技の徹底指導、計器を用いての実技確認、経営・相乗効果・傾聴等	訪問ボランティア、イベント、サロン等での規定の施術料を取っての施術	セラピスト以上の資格を持ち、高いスキルと施術経験を有する会員	受講当日までに事前勉強が必要（入金確認後、教材送付）/教授・技術の指導はできません（講師を目指すためには別途インストラクター資格取得が必要）
C	インストラクター	インストラクター資格取得コース	約1年間（各種講座・講習会・イベントでの実習6回以上）+レポート2種類+認定試験	講師の補佐をしながら実践で学ぶ	訪問ボランティア、イベント、授業支援ボランティア、講座・講習会・短大および専門学校授業補佐	セラピスト資格を取得された方	有料での施術、教授・技術の指導はできません（講師資格取得が必要）
		インストラクター個別資格取得講座	1日（認定試験ふくみ6時間）+2か所の実習と施術記録提出+レポート2種類	少人数での実技の徹底指導、インストラクターの心得等			原則として支部のない地域の方/有料での施術、教授・技術の指導はできません（講師資格取得が必要）
D	講師	講師養成講座	2日間（合計7.5時間）+認定試験（別日）+各種講座・講習での実習	講師としての接遇、プレゼンテーション、手技の模範指導、NPOとは、講座・講習のマネジメント、外部講師による講演等	訪問ボランティア、イベント、授業支援ボランティア、講座・講習会・短大および専門学校授業での教授・技術の指導	インストラクター資格を保有している方 ※講師認定試験の受験はインストラクター資格取得後1年以上経過した方のみ	受講後、認定試験までに、総会または定例会に1回以上出席、各種講座での実習5回以上が必要
E	認定講師	インファントセラピスト指導講師養成講座	1日（認定試験ふくみ5時間）受講+実習2種類+レポート	インファントセラピー概論、児童福祉、実践事例、ネック&ショルダーケアファミリーバージョン、インファントセラピー、腰のケア	訪問ボランティア、イベント、授業支援ボランティア、講座・講習会・短大および専門学校授業での教授・技術の指導、代表講師の代行	講師資格を保有し、十分な経験とスキルを有する方	条件を満たしたうえで、講師会の承認が必要